

## 第2節 古代の遺物の様相

今回の調査では古代（8～9世紀）の集落がみつかり、土師器、須恵器、灰釉陶器、緑釉陶器、金属器などの遺物が多く出土している。本節では出土した古代遺物のなかで、特筆すべきものについて概観する。

### 1. 和同開珎

9世紀前半の竪穴建物跡（SB5023）埋土から「和同開珎」が出土した（第240図26、巻頭5 PL116）。出土当初は錆に覆われ銭文が判読できない状態だったが、X線透過撮影によって「和同開珎」であることが判明した。保存処理後には、肉眼でも確認できるようになった。長野市内では初めての出土である。初鋳708年の和同開珎は、全国に広がった初めての貨幣である。県内では本遺跡を含めて南信で6点以上、中信で3点、東信で11点、北信で3点が確認できる。特に飯田市・塩尻市・上田市・佐久市などの東山道沿いの遺跡やその周辺からの出土が多いとされる（西山2007）。本遺跡での出土は、調査地周辺の官道や官衙との関係を考える上で重要であろう。

### 2. 巡方

9世紀前半の竪穴建物跡（SB16）の埋土から、銅製の巡方が出土している（第162図6、PL115）。帶金具の巡方は、古代の役人が朝服で使用する腰帶（鈐帶）の飾り（鈐）で、半円形の丸軻も同じ用途で使用する。奈良時代の養老律令では、鈐帶の飾りは五位以上金銀装、六位以下は烏油（黒漆塗銅金具）と定められるが、各地で石製の巡方、丸軻も多く出土している（奈文研2002）。県内では、官衙・郡衙推定地、東山道・古東山道通過推定地などからの出土が多い傾向にあり、出土遺構は竪穴建物跡からが大半である（直井2002）。長野市内の遺跡では、南条遺跡、高野遺跡、榎田遺跡、篠ノ井遺跡群などから金属製の巡方、丸軻が出土しており、石製も多い。1遺跡から1点出土している例が多いが、南宮遺跡では石製品で10点出土している。

### 3. 筆立て付円面硯

県内初の出土で、9世紀後半の竪穴建物跡（SB17）から出土した（第166図25、PL81）。筆立ての一部が残る硯部の破片で、約50m離れた溝跡（SD9）から出土した破片が接合した。硯面外面に筆立てが付され、平面形は円形になる。中国では唐代になって出現し、国内では7世紀第3四半期と考えられる出土品が最古である。中国では筆立てが2個並列する円面硯が多いが、日本や韓国では1個が多い。出土例は少なく、奈良県三河遺跡や石川県額見町遺跡など30例程が報告されている。大きさや珍しい形態から、ある程度の地位に当たる役人の所持品と考えられる（吉田1985 奈文研2002 田中2015）。長野県では、資料の再検討で筆立て付の硯と考えられる破片が報告されている。（鳥羽2019）

本遺跡出土品は、接合する破片の出土地点が離れていること、破片に摩耗は認められないことなどから何らかの作為の可能性が考えられ、廃棄の仕方を考える上でも貴重な資料といえよう。なお、同一個体と考えられる破片が2点、南西約100m離れた桐原宮北遺跡の不明遺構SX01から出土している（長野市教育委員会2012）。

## 4. 墨書土器

今回の調査区で出土した墨書土器は、8世紀後半～9世紀の範囲に収まる。出土遺構は、集中することなく調査区全体的に分布する。須恵器坏に多く、底部や体部の違いはあるがすべて外面に記されている。

記された文字では「貝」がSB3で1点（第155図2、PL77）、SB29で4点（第178図7・12・13・15、PL83）、SB102で1点（第205図1、PL89）と多い。しかし、文字として判読できないものもあり、呪術的な意味をもつ可能性がある。また、魔除けの目的と考えられる「猪目」を記した土器も2点（第192図4、PL86、第260図1、PL100）確認しており、これも呪術的要素を持つ遺物といえよう。「猪目」の土器は2010年に長野市教育委員会が調査した桐原宮北遺跡の不明遺構（SX01）で5点出土している（伊藤2020）。

なお、猪目の透かしが入った銅製品（第315図1、PL118）が、近世以降と考えられるSK3494から出土していることを付け加えておく。

以上、調査地からは身分の高い役人の持ち物とされている筆立て付円面硯や、装束の一つである銅製の巡方、墨書土器など、一般的な集落ではあまり出土しない遺物がみつまっている。隣接する2010年長野市教育委員会調査した桐原宮北遺跡の不明遺構（SX01）では、先述した筆立て付円面硯、猪目土器のほかに双耳環や稜椀、香炉といった日常使用しないと考えられる遺物が出土している。官衙などの特別な建物跡の存在は確認できなかったが、集落内にこれらの道具を所有する人物の居住地や、周辺に官衙が存在していた可能性があるだろう。

第49表 長野県内和同開珎出土遺跡

	地域	市町村名	遺跡名	点数
1	南信	飯田市	恒川遺跡	1
2	南信	伊那市	下手良中原遺跡	1
3	南信	辰野町	ミサモリ古墳	1 +
4	南信	茅野市	乞食塚古墳	4
5	南信	下諏訪町	一の釜遺跡	1
6	中信	塩尻市	吉田若宮遺跡	1
7	中信	塩尻市	洗馬駅跡	1
8	中信	安曇野市	宮本の神社東側	1
9	東信	佐久市	中道遺跡	1
10	東信	佐久市	芝宮遺跡群	1
11	東信	佐久市	聖原遺跡	1
12	東信	佐久市	前田遺跡	1
13	東信	佐久市	若宮遺跡	1
14	東信	佐久市	根々井居屋敷遺跡	1
15	東信	小諸市	中原遺跡	1
16	東信	小諸市	郷土遺跡	1
17	東信	東御市	桜畑遺跡	1
18	東信	上田市	信濃国分寺跡	1
19	東信	上田市	信濃国分寺周辺遺跡	1
20	東信	上田市	殿田遺跡	1
21	北信	千曲市	諏訪南沖遺跡	1
22	北信	千曲市	生仁遺跡	1
23	北信	長野市	浅川扇状地遺跡群 吉田田町遺跡	1

第50表 長野市内帯金具出土遺跡

遺跡名	金属製				石製			備考
	巡方	丸軋	鉸具	鉈尾	巡方	丸軋	鉈尾	
浅川扇状地遺跡群								
徳間中南遺跡	1							
吉田古屋敷遺跡		1						
牟礼バイパスD地点		1						
桐原宮北遺跡	1							
小島・柳原遺跡群								
東バイパス地点						1		
裾花川扇状地遺跡群								
芹田東沖遺跡			1					
安茂里遺跡群								
大門遺跡					1	2		
長野遺跡群								
西町遺跡							1	象牙製
綿内遺跡群								
高野遺跡	1							
南宮遺跡			2		7	3	1	
南宮遺跡（市道）					1			
南条遺跡	1							
榎田遺跡	1	1						
松原遺跡					1	1		
屋地遺跡		2						
篠ノ井遺跡群（5）	1			2		1		
篠ノ井遺跡群（6）	1	1						
岩崎遺跡	1							
合計	8	6	3	2	10	8	2	